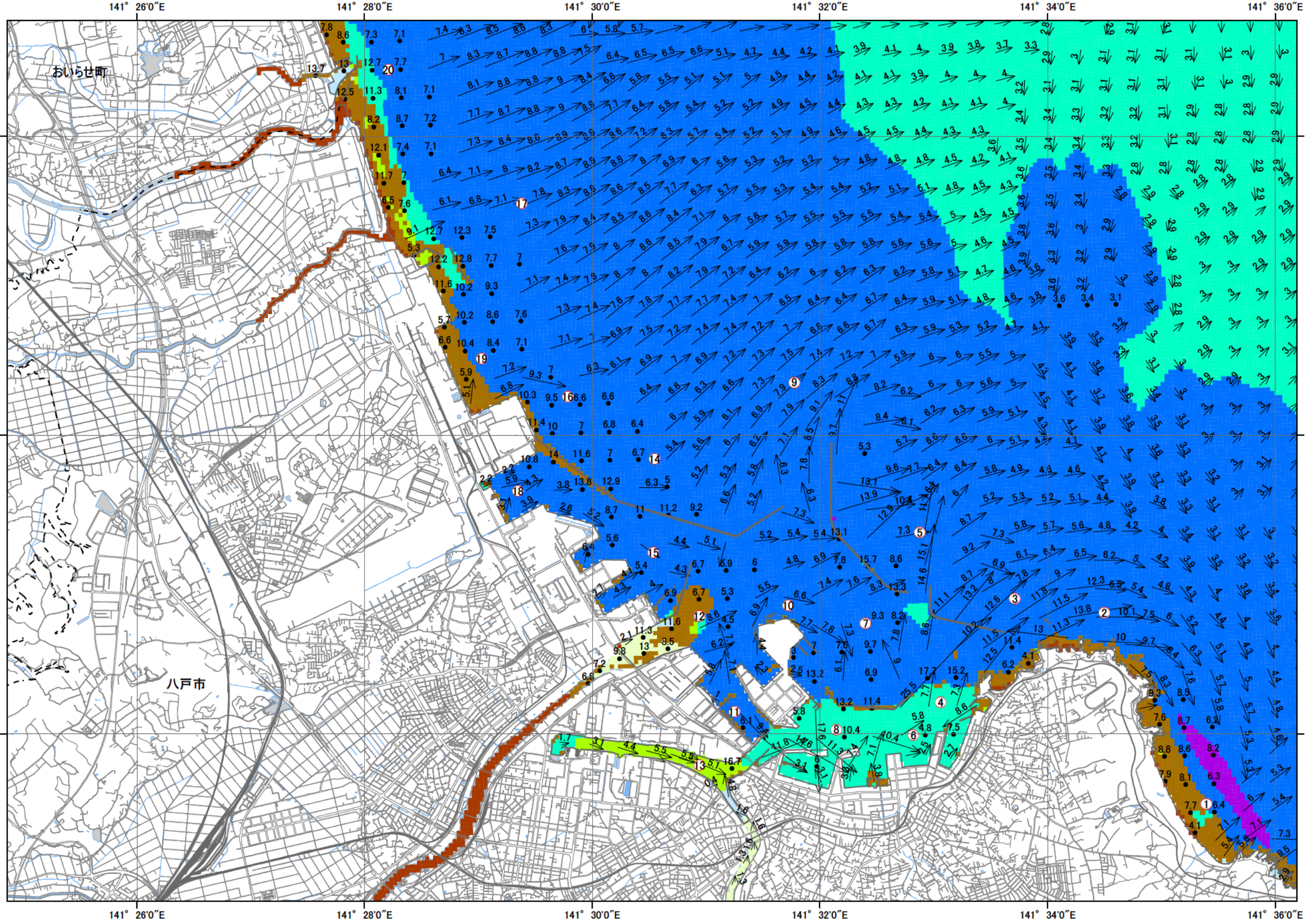


(東北地方太平洋沖地震)

八戸港 津波防災情報図 (引潮図)

計算条件： 最低水面 (零位)
 隆起量： 平均 -0.11m (-0.13 ~ -0.09m)
 Zo： 0.85m
 備考： 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。

座標系：メルカトル図法
 測地系：世界測地系 (WGS84)



凡例

最大水位低下

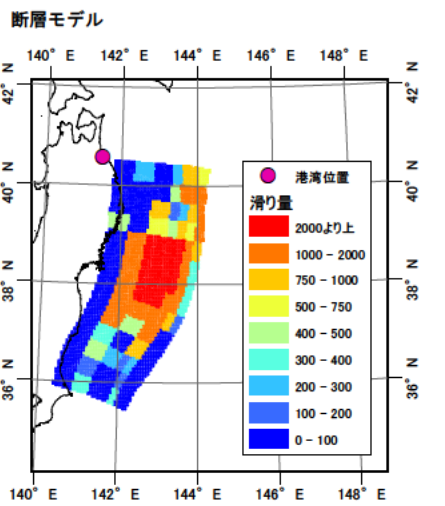
- 10~最大11.3m
- 5~10m
- 3~5m
- 2~3m
- 0.5~2m
- 0.5未満
- 干出域
- 露出域

○ 経時変化図出力点
 (図上の位置における津波の挙動を別図の経時変化図で示す。)

引潮時最大流 [knot]

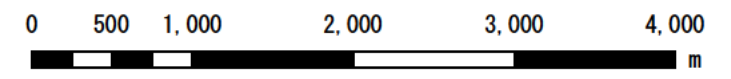
- 12 knot
- 8 knot
- 4 knot

- 防護施設は、津波の越流と同時に破壊されるものとして計算している。
- 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な海域では、流速のみを表示した。



東北地方太平洋沖地震
 モーメントマグニチュード M_w 9.0

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 ・海上保安庁が保有する水深データ
 ・基礎地図情報5mメッシュ(標高)・10mメッシュ(標高)、及び基礎地図情報(国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平31情使、第30号 平成31年4月5日)



作成機関：海上保安庁
 防災情報図作成年月：令和元年7月(初版)
 地形データ作成年月：平成31年3月(初版)

本断面モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会」(平成24年3月1日)により公表されたものである。